

自然の恵みで 人がつながる 地域をつなぐ

有機やオーガニックは農薬や化学肥料を使わないだけでなく、本来の生命力を生かした栽培をすることで、土壌が持つ力を生かし元気にします。人と環境にやさしい食材を使ったカフェで地域に笑顔を咲かせるのは、経営のノウハウを学ぶ「めまた起業塾」1期生の遠西正さんと妻・美子さん（沼須町）です



お客さんをもてなす遠西夫妻。店内はいつも笑顔のお客さんであふれている。写真左・美子さん／写真右から3番目・正さん

有機カフェオープン
地元民が集う憩いの場



木の板に描かれた絵画やドライフラワーなどをしつらえ、自然のぬくもりを感じさせる街なかの小さなカフェ。有機栽培・無農薬にこだわった材料でチーズタルトやシフォンケーキ、プリンなどのスイーツ、数種類のハーブを使ったお茶を振る舞い、オーナリーの丁寧なおもてなしからもちびーターが多いそう。初めて来店したお客さんは、常連客に話し掛けられて会話が弾み楽しいひとときを過ごしたり、一度立ち寄った観光客は、店へ「ありがとう」の絵はがきを送る人もいたりします。「人とつながり、また来たいくなるカフェ」として定着し、心地のよい空間を醸し出しています。

「Nes coworking & cafe ハートニー」は昨年7月にオープン。「人をつないで地域活性」をビジョンに、週末の日中はカフェ営業、平日や夜はシェアスペースとして提供し、この辺りでは珍しいスタイルの憩いの場です。営むのは遠西正さん・美子さん夫妻。2014年、正さんの定年退職を機に、美子さんの故郷の沼田に埼玉県桶川市から移住。これまでも健康に配慮した食生活を送り、野菜などを育てていた経験もあったことから、自然に囲まれた中で健康的な暮らしができる第二の人生に大きな期待を膨らませていました。